

連携先	LDAP Manager / Moodle*	利用シーン	ログ収集	業種	教育
-----	------------------------	-------	------	----	----



全学教育支援システムの再構築を短期に実現

国立大学法人 北海道大学
 北海道札幌市北区北8条西5丁目
 URL <http://www.hokudai.ac.jp/>

*Moodleは大学や教育機関を中心に利用されるオープンソースのeラーニングプラットフォームです。

導入背景

北海道大学は、情報環境推進に関する行動計画に基づき、全学的な視野から教育の高度化と質の向上に資する情報環境を整備し、最新のICTを活用した教育・学習支援のための共通基盤を再構築することとした。学生、教職員あわせて27,000名が利用する大規模教育支援システムの基盤再構築には、市販教育パッケージの導入では実現できない高機能且つ広範囲なシステム開発が伴うが、半年以内の短期開発が求められた。

課題

- 学内に10以上の既存システムがあり、それぞれ異なるメーカーの製品を利用した各システムとの連携工数を初期見積りすることは困難を極めた
- 開発中に機能追加が発生し、工期を圧迫
- 従前のシステムで実現していた各システムからのログの収集、レポート出力機能についても新規開発が必要となった

導入

- ユーザー毎、端末毎の利用状況など、各システムのログ情報をマージして表示する検索システムをASTERIA Warpで開発。検索結果表示後CSV出力できる機能も搭載
- LDAP Manager（既存システム）と今回再構築した認証システムを連携など、全システムの仕様がフィックスした後、残り1ヶ月で40フローの連携処理を完成

効果

- 相手先のシステムに関わらず工数見積りが確実にでき、オンスケジュールのカットオーバーを実現
- 必要なログ収集項目に変更が発生しても簡単に改変可能に
- 北海道大学が今後革新的で競争力のある教育・研究活動をより一層発展させられる柔軟なシステム基盤が完成

ASTERIA Warp選定理由

- 他大学（北海道の大学を含む）でも利用されている実績
- 相手先システムに関わらない連携の柔軟性
- パナソニックインフォメーションシステムズ社（ASTERIA Warpパートナー企業）の開発サポート

開発企業様から一言

ASTERIA WarpのココがGood!



NTT東日本
システムサービス部門
SE第1担当 主査
平沢 雅則 様

ASTERIA Warpは他の人がつくったフローでも視覚的に読み取ることができ、その後のメンテナンス性に優れているのが一番のメリットです。今回は、追加機能要件を中心にASTERIA Warpを使いましたが、次回改定時にはASTERIA Warpを中心とした提案にしようと思います。大学システム構築に有用なツールと感じています。

システム構成図

